









刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E・3-665	66	興里	38.1	0.7	2	江戸中	直	3.1	0.7	1.8	0.3	328	神奈川26147	昭33	E・3-655	13	無銘	37.7	0.8	1	江戸中	乱	2.8	0.7	2.1	0.5	365	徳島29328	平21
さび、刃こぼれなし。板目大肌交じる。直刃。生茎。切。黒貝散し変わり鞘。八つ木瓜形ツバ。表「長曾根興里」。裏「延宝三年二月吉日」。仙台藩伊達騒動の頃。近藤勇愛刀。														さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。浅い互の目に丁子。生茎。栗尻。平行なヤスリ目。銅ハバキ。茶鞘に松模様。刃文面白く姿良し。お買得!															
																													
近藤勇の愛刀 こてつ														格安															
D・3-664	15	無銘	57.5	1.7	2	室町中	乱	2.8	0.5	1.6	0.3	426	広島14103	昭36	E・3-654	20	助宗	37.8	0.4	2	室町末	乱	2.7	0.5	1.7	0.3	224	栃木43500	昭59
さびなし。刃こぼれ長さ2mm、深さ0.1mm1ヶ。板目流れる。直刃乱れ。小切先。大丸。生茎。栗尻。ヤスリ目見えず鉄味よし。木ハバキ。極小刃こぼれの為格安!														さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。浅い湾れ。生茎。栗尻。平行なヤスリ目。銅二重ハバキ。黒塗ツヤ鞘。丸形鉄ツバ。「助宗」。															
																													
格安														助宗															
D・3-663	22	國吉	38.6	1.2	1	室町末	直	2.5	0.5	1.7	0.4	273	福岡94353	平5	F・3-653	17	義助	24.6	0.0	1	室町末	乱	2.0	0.8	1.8	0.5	337	山口28013	昭52
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目流れる。直刃。小切先。大丸。生茎。栗尻。銀ハバキ。「國吉作」。京都の栗田口住。きれいな地鉄。日刀保認定書。														槍。さび、刃こぼれなし。柁鍛。浅い湾れ乱れ。茎から刃先まで48.4cm。鞘全長60.5cm。「義助」。漆塗拵が大変キレイな槍。お買得!															
																													
きれいな地鉄														拵美槍															
D・3-662	20	無銘	45.7	1.3	1	室町末	乱	3.1	0.8	1.8	0.4	466	新潟046854	昭49	F・3-652	13	家次	28.7	0.5	1	室町末	乱	2.6	0.5	1.8	0.3	207	岐阜46745	昭49
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目流れる。直刃に湾れ交じる。小切先。大丸。生茎。栗尻。木ハバキ。元幅広く重量感じる。同田貫の刀と推定される。														さびなし。幅、深さ0.1mm位の刃こぼれ2ヶ所あり。板目流れて柁がかかる。直刃。生茎。加州茎尻。銀ハバキ。「家次」。加州刀の有名な刀匠。															
																													
同田貫風														加州刀															
A・3-660	31	無銘	61.2	1.0	1	江戸初	直	2.8	0.8	1.9	0.6	554	大阪38116	昭37	D・3-651	15	祐定	44.4	0.8	1	室町末	乱	2.9	0.6	1.9	0.4	389	新潟069199	平22
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。直刃に湾れ交じる。中切先。生茎。鉄味の良い栗尻。きれいな地鉄。金色ハバキ。白鳩目に水牛の目釘。														さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。乱れ交じり直刃に小互の目交じる。生茎。栗尻。銅二重ハバキ。「備州長船祐定」。室町時代に栄えた岡山県(刀剣王国)数十名の刀匠の中の祐定はブランド名。															
																													
初心者向														長船祐定															
B・3-659	35	兼宗	66.0	1.4	1	昭和	乱	3.1	0.8	2.0	0.5	782	東京135406	昭42	D・3-650	16	兼元	31.2	0.4	1	室町末	乱	2.8	0.5	1.7	0.4	269	岐阜46744	昭49
さび、刃こぼれなし。無地肌。鮮明に出ている互の目乱。大切先。大丸。生茎。栗尻。鷹の羽ヤスリ目。金色ハバキ。キズのない黒塗ツヤ鞘。丸形鉄ツバ。「関兼宗作」。														さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目流れて柁がかかる。直刃に乱れ交じる。中切先。生茎。栗尻。銀ハバキ。「兼元」。関の孫六とも呼ばれている。															
																													
兼宗														関の孫六兼元															
A・3-658	35	無銘	66.6	1.5	1	江戸初	乱	3.2	0.8	2.2	0.6	798	東京320500	平31	F・3-648	20	無銘	16.5	1	1	室町中	乱	1.8	0.8	1.1	0.3		東京220155	昭50
さび、刃こぼれなし。板目詰んで無地肌。三本杉風の鮮明な乱れ刃。大切先。大丸。鷹の羽ヤスリ目。銅と金の二重ハバキ。「生無銘(新刀宇多)」。日刀保貴重刀剣認定書。														槍。さび、刃こぼれなし。柁鍛え。直刃に乱れ交じり。穂先16.5cm。全長144cm。柄に上から黒の刻み漆、間に朱の丸、緑の貝散し。柄にこんなに化粧は珍品。															
																													
宇多														珍品槍															
D・3-657	20	友重	55.0	1.2	1	江戸初	直	2.9	0.6	2.0	0.5	469	栃木34335	昭48	B・3-647	88	守光	69.7	1.8	1	室町末	乱	2.9	0.7	1.8	0.4	716	愛知70769	平18
さび、刃こぼれなし。板目詰んで柁がかかる。直刃。小切先。生茎。栗尻。彫刻入銅ハバキ。「加州住友重」。加州刀。														さび、刃こぼれなし。板目流れる。直刃に小互の目交じり。中切先。生茎。栗尻。銀着せハバキ。巻革、黒塗鮫皮柄。黒塗鞘。「守光」三ツ頭、刃文共に鮮明。															
																													
加州刀														守光															
E・3-656	30	無銘	44.3	1.2	2	江戸中	乱	2.3	0.5	1.6	0.4	253	三重3879	昭26	D・3-646	53	正俊	33.8	0.3	1	平成	乱	3.2	0.8	2.3	0.3	353	徳島26163	平4
さび、刃こぼれなし。板目詰んで柁がかかる。激しい互の目丁子乱れ。中切先。加州茎尻。刀身裏2/3棒樋掻き流し。加州ハバキ。黒塗ツヤ鞘。透かしツバ。柄巻き修理跡あり。														さび、刃こぼれなし。平造。板目詰む。互の目乱れ。(表)不動明王素剣。(裏)護摩箸の彫。生茎。栗尻。金着せハバキ。「正俊造」。「平成三年八月日」。															
																													
加州刀														両面彫り															

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E・3-645	18	無銘	36.0	0.8	1	江戸初	直	2.6	0.6	2.0	0.3	299	福岡40139	昭37	E・3-634	28	無銘	34.8	0.6	1	江戸初	乱	2.4	0.5	1.5	0.4	259	東京322322	令2

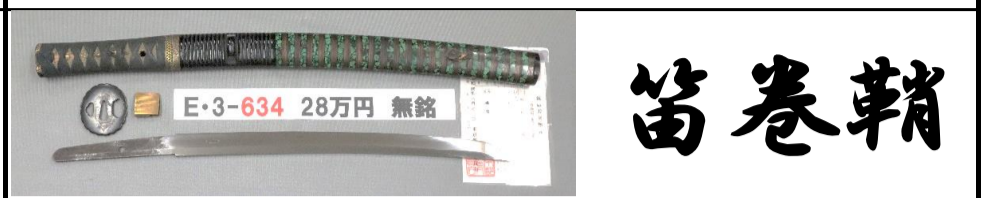
さび、刃こぼれなし。菅蒲造。板目詰む。直刃。生茎。尻張。銀ハバキ。黒石目鞘。雲
図入り丸形鉄ツバ。縁、頭にも雲図金細工入り。金具全揃。

さび、刃こぼれなし。鑄造。庵棟。板目詰む。尖り刃交じりの互の目乱れ。金色ハバキ。長丸形
鉄ツバ。2/3孔雀石の刻み、1/3漆刻み入笛巻鞘。珍品。



金具全揃

E・3-645 18万円 無銘



笛巻鞘

E・3-634 28万円 無銘

B・3-644 75 兼氏 68.1 2.1 1 室町中 乱 2.8 0.7 1.7 0.4 574 福岡34929 昭35

さび、刃こぼれなし。板目詰んで流れる。直刃に互の目連なる。銅ハバキ。青貝散鞘。
丸形透かしツバ。金物揃。「兼氏」。天下三作のひとり正宗の弟子。

E・3-633 10 無銘 33.6 0.8 1 室町末 乱 2.5 0.6 1.5 0.4 254 島根23919 昭51

さび、刃こぼれなし。鑄造。庵棟。板目流れて柁がかかる。小切先。生茎。栗尻。銀ハバキ。黒漆
鞘。透かしツバ。薄サビ全体の1/3。柄加工跡あり。だから格安!



兼氏

B・3-644 75万円 兼氏



格安拵脇差

E・3-633 10万円 無銘

F・3-643 53 久幸 18.3 2 江戸末 乱 2.0 0.9 1.8 0.8 283 北海道35900 平6

十文字槍。さび、刃こぼれなし。柁鍛。小乱れ。茎から刃先まで56cm。横11.5cm。白鞘
全長101cm。「藤原久幸行七十八歳作之」。十文字槍は入手難。

F・3-632 18 無銘 18.2 0.0 1 江戸末 乱 1.9 0.6 1 0.3 79 北海道3243 昭26

さび、刃こぼれなし。鶴の首造。板目流れて柁がかかる。湾れに互の目交じり。生茎。栗尻。銅ハバキ。松代
拵[江戸時代松代(長野)で作られ金具は全て真鍮]。黒塗鞘。小柄、こうがいが付。



十文字槍

F・3-643 53万円 久幸



松代拵

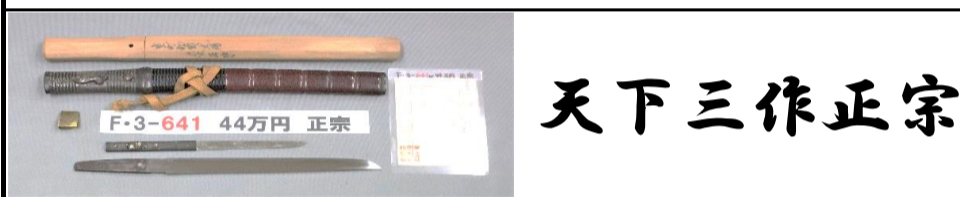
F・3-632 18万円 無銘

F・3-641 44 正宗 23.6 0.0 1 室町末 乱 2.4 0.6 1.6 0.3 166 静岡52990 昭50

さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。小乱れに互の目続。生茎。尻張。金色ハバキ。合口拵。黒
と朱の大小幅違いの刻鞘。般若図小柄。「正宗」。天下三作のひとり。白鞘付。

A・3-623 35 兼元 69.1 0.9 2 室町末 乱 2.9 0.6 2.0 0.4 660 愛知65824 平8

さび、刃こぼれなし。板目流れる。互の目乱れ。茎切。銅ハバキ。「濃州住兼元」。孫六
兼元、関係大…。室町より現代まで続き、切れ味の良さ定評。長くて安い。



天下三作正宗

F・3-641 44万円 正宗



名家 孫六

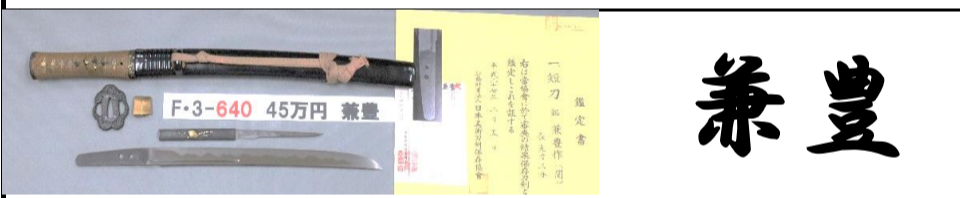
A・3-623 35万円 兼元

F・3-640 45 兼豊 28.2 0.2 2 室町末 乱 2.5 0.5 1.7 0.3 155 福島55682 昭61

さび、刃こぼれなし。平造。板目流れて柁がかかる。互の目連なる。生茎。栗尻。表に棒樋掻き流し。裏に護
摩箸。金ハバキ。刻入黒ツヤ鞘。変わり鉄ツバ。小柄付。「兼豊」(関)。日刀保保存付。

A・3-621 28 無銘 68.1 1.0 2 江戸初 乱 3.0 0.7 2.0 0.6 656 東京316259 平28

さび、刃こぼれなし。鑄造。庵棟。板目流れる。直刃に互の目交じり先乱れる。小切先。生茎。尻
張。平行なヤスリ目。銀祐乗ハバキ。30万円以下で刀とは、今が底。



兼豊

F・3-640 45万円 兼豊



刀が 28万円

A・3-621 28万円 無銘

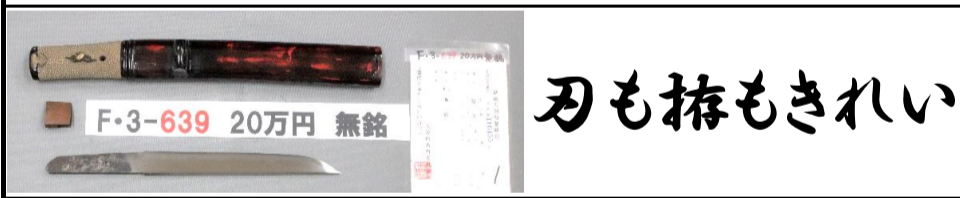
刀番 万円 銘 刀身cm 反り 目釘 時代 刃文 元幅 元重 先幅 先重 重g 登録番号 登録年

F・3-639 20 無銘 17.8 0.0 1 江戸末 乱 2.2 0.6 1.4 0.4 124 大阪116455 平11

さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。互の目乱れ。生茎。栗尻。銅ハバキ。合口拵短
刀。黒と朱の根来風ツヤ鞘。出絞柄。刃文鮮明。

A・3-620 33 貞光 64.3 1.5 1 昭和 乱 3.1 0.7 1.9 0.6 728 愛知71111 平23

さび、刃こぼれなし。鑄造。庵棟。無地肌。湾れに尖り互の目交じり。中切先。左上がり
ヤスリ目。金色ハバキ。「助川貞光」。刃文、三ツ頭鮮明。



刃も拵もきれい

F・3-639 20万円 無銘



助川 貞光

A・3-620 33万円 貞光

D・3-638 49 家忠 51.7 1.0 2 江戸中 乱 3.1 0.7 1.5 0.5 554 石川24618 平6

さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。湾れ気味の互の目乱れ。生茎。栗尻。加州
ハバキ。「賀州住藤原家忠」。日刀保保存付。

刀剣付属品



加州刀

D・3-638 49万円 家忠



刀二振掛 三万五千元

手入れセット 六千六百元

A・3-637 48 家次 69.3 1.6 2 室町末 乱 3.1 0.6 1.5 0.4 584 東京273614 平8

さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。直刃に湾れがかかる。小切先。茎切。赤銅塗
り銅ハバキ。「家次」。加州刀の有名な刀匠。



高さ44cm,幅45cm,奥行23cm

手入れ用具(桐箱入)
手入れ用具入る引出付
組み立て式



手入れ用具(桐箱入)
丁子油、打粉、拭い紙
目釘抜小槌、目釘入ケース

A・3-636 57 正秀 65.4 1.7 1 江戸末 直 3.1 0.9 1.9 0.5 812 長崎15095 昭41

さび、刃こぼれなし。柁鍛え。直刃。中切先。生茎。劔尻。右下がりヤスリ目。「水心子
正秀(花押刻印)」。「文化二年八月日」。浸食あり。新々刀の祖の水心子。



水心子

A・3-636 57万円 正秀